

## はじめに

紋別市は、豊かな自然環境に恵まれ、冬には、わが国唯一の流氷が訪れる地域であることから、鮮明な季節感を持ち、沿岸漁業の活性化やオホーツク紋別空港の開港等によりオホーツク海の中核都市として発展してきました。

近年、地球温暖化や森林破壊など、さまざまな環境問題が発生しており、私たちの身近な環境に多大な影響が及ぼされてきています。公害問題を包括した一歩進んだ対策が必要となっており、市民・事業者・行政が一体となって環境の保全に取り組み、持続的発展ができる、まちづくりをしていくことが求められています。

本市では市民の健康と福祉の増進に寄与するとともに、生活環境を保全することを目的とする「紋別市公害防止条例」を昭和47年に制定し、今日まで公害調査・合同公害パトロールを毎年実施し、公害発生を未然防止に努めてきました。

本書は、平成21年度に実施した紋別市の公害行政の取組みについてとりまとめたもので、当市の環境問題に対する認識とご理解を深めていただければ幸いに存じます。

平成23年2月

紋別市長 宮川良一